

# 第26回札幌市障がい者スポーツ大会（すすらんピック2026）

## 身体障がいの部 出場申込書

### 《 出場申込要領 》

#### 1. 目的

本大会は、障がい者がスポーツを通じて体力の維持、増進、機能回復を図り、この大会に参加し競技等を通じスポーツの楽しさを体験するとともに、市民の障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進させることを目的とする。

#### 2. 大会開催日、会場

開催期日	競技種目	会場
5月10日（日）	卓球（STT）	札幌市身体障害者福祉センター（西区二十四軒2条6丁目） ※身体（視覚）障がいの部
5月17日（日）	卓球（一般卓球）	札幌市北区体育館（北区新琴似8条2丁目） ※身体・知的・精神障がいの部合同開催
5月24日（日）	アーチェリー	札幌市月寒屋外競技場 弓道場（豊平区月寒東1条8丁目） ※身体障がいの部
5月31日（日）	水泳	札幌市平岸プール（豊平区平岸5条14丁目） ※身体・知的障がいの部合同開催
6月7日（日）	陸上	札幌市円山競技場（中央区宮ヶ丘3番地） ※身体・知的障がいの部合同開催
9月20日（日）	ボッチャ	札幌市身体障害者福祉センター（西区二十四軒2条6丁目） ※身体障がいの部
11月8日（日）	フライングディスク	つどーむ（東区栄町885番地1） ※身体・知的障がいの部合同開催

#### 3. 申込・問合せ先

##### 【身体障がいの部】

札幌市障がい者スポーツ協会

〒063-0802 札幌市西区二十四軒2条6丁目1-1 身体障害者福祉センター内

電話番号 011-612-1184

#### 4. 参加者及び出場資格

- (1) 令和8年4月1日現在、13歳以上の方。
- (2) 身体障害者手帳の交付を受けている方。
- (3) 札幌市内に現住所（住民票のある地）を有する方、または市内の施設や学校等に  
入所及び通所並びに通学している方。

※介助及び引率が必要な選手には、必ず付添いをお願いいたします。

#### 5. 参加申込方法

- (1) 出場希望者は、別紙「出場申込書」に必要事項を記入し、学校、施設等で取りまとめのうえ、申込先へ郵送または持参して下さい。  
なお、個人で参加の場合は、直接申込先へ郵送または持参して下さい。

※FAXでの申込みはできません。

#### 6. 申込受付期間 【競技により申込受付期間が異なります】

- (1) 陸上、水泳、卓球（一般卓球、STT）、アーチェリー

令和8年3月9日（月）～27日（金）必着

- (2) ボッチャ

令和8年8月7日（金）～28日（金）必着（8月上旬配付予定）

- (3) フライングディスク

令和8年9月4日（金）～25日（金）必着（9月上旬配付予定）

#### ※申込書配付場所

札幌市障がい福祉課、各区役所（総務企画課広聴係、保健福祉課地域福祉係）、

札幌市身体障害者福祉センター

（札幌市障がい者スポーツ協会のホームページからダウンロードができます。）

#### ※申込受付期限を過ぎますと申込みできません。

※申込締切後の出場希望種目の変更は認められません。

#### 7. 競技種目及び区分

- (1) 競技種目は、出場申込要領（13各競技について）のとおりとする。
- (2) 障がい区分及び競技種目により男女別に1部（39歳以下）と2部（40歳以上）に分けて実施する。

## 8. 競技規則

各競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則を準用します。

## 9. 表彰

1位から3位までに入賞した選手に対し入賞メダルを授与する。また、入賞者以外に敢闘メダルを授与する。

## 10. 健康・安全管理

大会参加にあたっては、自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。

なお、主催者においては、参加者を対象に傷害保険に一括加入し、応急の処置のみ行う。

## 11. 参加料

無料（ただし、水泳競技については、ロッカー代が50円かかります。）

## 12. その他

### (1) 会場等

① 各会場の駐車場スペースには限りがありますので、会場までは、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

② 選手受付開始の時間前に会場に入ることはできません。

③ 申込人数や会場の都合により、競技時間、種目等の変更や調整を行う場合があります。

### (2) 組合せ等

① 出場者の組合せ等は、各種目別に申込者の性別、年齢等により大会事務局で決定します。

### (3) 服装等

① 服装は、競技に適したものを着用して下さい。（介助者の方も、ジャージ等動きやすい服装でお願いします。）

### (4) 申込書

① 札幌市障がい者スポーツ協会のホームページから、出場申込書等のダウンロードができます。

② 記入漏れのないようにして提出して下さい

③ 不足した場合は、コピーしたものを使用して下さい。

④ 記載例がありますので参考にして下さい。

### (5) その他

① 他の競技にも出場することができますので、奮ってご参加下さい。

② 個人情報については、本大会以外の目的で使用いたしません。また、競技中に撮影した写真を機関紙等に掲載することがありますので、ご了承下さい。

13. 各競技について

(1) 卓球競技

STT (サウンドテーブルテニス)

5月10日(日)

- ① 日程  
選手受付 9:30~ 9:55  
開会式 10:00~ 10:10  
競技 10:20~  
表彰・閉会式 (全競技終了後ただちに実施)



※選手受付開始の時間前に会場に入ることはいけませんので、ご了承ください。

- ② 競技種目  
男女別等で、リーグ戦またはトーナメント戦の3ゲーム(2ゲーム先取)で試合を行います。

※競技の組合せについては、事前に大会事務局で決定します。

- ③ 注意事項等

ア 競技のプログラム等は、事前にお渡しします。

イ 競技用具は、自分で用意して下さい。

ウ 障がい区分15の方は、光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着すること。(各自で用意)



- ① 日 程
- 選 手 受 付 9:30~10:00
- 開 会 式 10:10~10:20
- 競 技 (午 前 の 部) 10:30~ (障 がい 区 分 毎、 男 女 毎 : 随 時 表 彰 式)
- 競 技 (午 後 の 部) 13:00~ (オ ー プ ン 競 技 : 終 了 後 表 彰 式)
- 閉 会 式 (全 競 技 終 了 後 だ だ ち に 実 施)

※ 選手受付開始の時間前には入場できませんので、ご了承願います。

② 競 技 種 目

ア 障 がい 区 分 に よ り 出 場 で き る 競 技 種 目 は、「O 卓 球 障 がい 区 分 表」の  
と お り に な り ま す。

イ 午 前 の 部 は、障 がい 区 分 毎、男 女 別 等 で、リ ー グ 戦 ま た は ト ー ナ メ ン ト 戦 の  
5 ゲーム (3 ゲーム 先 取) で 試 合 を 行 い ま す。

ウ 午 後 の 部 の オ ー プ ン 競 技 で は、障 がい 区 分 で は な く 男 女 別 の ト ー ナ メ ン ト 戦 の  
5 ゲーム (3 ゲーム 先 取) で 試 合 を 行 い ま す。

※ 午後部のオープン競技は、申込書の「参加する」・「参加しない」のい  
れかに必ず「O」をつけてください。

※ 競技の組合せについては、事前に大会事務局で決定します。

③ 注 意 事 項 等

ア 競 技 に 必 要 な ゼ ッ ケ ン、プ ロ グ ラ ム 等 は、事 前 に 大 会 事 務 局 よ り 郵 送 し ま す。  
(大 会 1 週 間 前 を 予 定 し て い ま す。)

イ 競技用具は、自分で用意して下さい。

ラケット本体、ラバーは、JTТАあるいは、ITTFの公認のあるもの。  
両 面 の 色 が 赤 と 黒 に な っ て い る こ と。

ウ 服 装 は 次 を 参 考 に し て 下 さ い。

上 は、白 以 外 の T シ ャ ツ か ポ ロ シ ャ ツ な ど。

下 は、白 以 外 の 短 パ ン か ハ ー フ パ ン ツ か ジ ャ ー ジ な ど。

エ 玄 関 で 上 靴 に は き か え、各 自 靴 袋 等 に 入 れ て 入 場 を お 願 い し ま す。

選 手 以 外 の 方 も、ス リ ッ パ 等 に は き か え て 入 場 し て 下 さ い。

たつきゅう しょう くぶんひょう  
 ○卓球 障がい区分表

だんじょべつ ねんれいくぶんべつ  
 ◎男女別、年齢区分別

			くぶん 区分 ばんごう 番号	しょうがいくぶん 障害区分	たつきゅう 卓球	STT
しだいふじゆう 肢体不自由	1	じょうししょうがい 上肢障害	1	かたじょうししょうがい 片上肢障害	◎	
			2	りょうじょうししょうがい 両上肢障害	◎	
		かししょうがい 下肢障害	3	かたかたいたせつだん 片下腿切断または、かたかしふかんぜん 片下肢不完全	◎	
			4	かたかたいたせつだん 片大腿切断または、りょうかたいたせつだん 両大腿切断 かたかしかんぜん 片下肢完全または、りょうかしかんぜん 両下肢不完全	◎	
			5	かたかたいた 片下腿およびかたかたいたせつだん 片大腿切断 りょうかたいたせつだん 両大腿切断または、りょうかしかんぜん 両下肢完全	◎	
	6	たいかん 体幹	たいかん 体幹	◎		
	2	のうげんせいまひいがい 脳原性麻痺以外 くるま で車いす常 用、使用	7	だいいけいまい ざんぞん ※1 第8頸髄まで残存 ※1	◎	
			8	ざい 座位バランスなし	◎	
			9	た くるま その他の車いす	◎	
	3	のうげんせいまひ 脳原性麻痺 (のうせいまひ、のう けっかんしつがん、のうがい 血管疾患、脳外 しょうどう 傷等)	10	くるま しょう 車いす使用	◎	
			11	つえ 杖または、まつばつえしょう 松葉杖使用	◎	
			12	じょうし 上肢に不随意運動あり	◎	
			13	じょうし 上肢に不随意運動なし	◎	
			14	かたがわしょうがい 片側障害	◎	
しかくしょうがい 視覚障害 ※2			15	アイマスクまたはアイシェードあり ※3		◎
			16	アイマスクまたはアイシェードなし	◎	
ちやうかくしょうがい 聴覚障害			17	ちやうかくしょうがい 聴覚障害	◎	

- ※1 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。
- ※2 視力・視野の程度に関わらず、アイマスクまたは、アイシェードの有無で出場競技を分ける。
- ※3 障害区分15は、各自で用意した光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着する。

## (2) アーチェリーきょうぎ 5月24日がつ にち にち (日)



### ① 日程

選手受付 9:10 ~ 9:25  
 開会式 9:30 ~  
 競技 10:00 (弓具検査)  
 表彰・閉会式 (全競技終了後ただちに実施)

※選手受付開始の時間前には入場できませんので、ご了承願います。

### ② 競技種目

- (ア) リカーブ
  - ・50m30mラウンド
  - ・30mダブルラウンド
- (イ) コンパウンド
  - ・50m30mラウンド
  - ・30mダブルラウンド

### ② 注意事項等

競技に必要なゼッケン、プログラムは、事前に大会事務局より郵送します。  
 (大会1週間前を予定しています。)

## ○アーチェリー 障がい区分表

●男女別

	区分 番号	障がい区分	リカーブ		コンパ ウンド	
			50 m 30 m	30 m 30 m	50 m 30 m	30 m 30 m
肢体不自由	1	第8頸髄まで残存	●	●	●	●
	2	その他の車いす	●	●		
	3	上肢障害	●	●		
	4	下肢障害 (いす、車いす使用を含む)	●	●		
	5	体幹	●	●		
	6	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管 疾患、脳外傷等)	●	●	●	●
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語機能障害、そしゃく 機能障害	7	聴覚障害	●	●		
内部障害	8	ぼうこう又は直腸機能障害	●	●		

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

(3) 水泳競技 5月31日(日)



- ① 日程
- 選手受付 9:00~9:30  
ウォーミングアップ ~9:45  
整列開始 9:55~10:00  
開会式 10:00~  
競技 10:10~ (表彰は随時実施)  
閉会式 (全競技終了後ただちに実施)
- ※選手受付開始の時間前には入場できません。**

- ② 競技種目及び競技順番
- 障がい区分により出場できる競技種目は「O水泳障がい区分表」のとおりです。

(ア) 25m自由形	(オ) 50m自由形
(イ) 25m背泳ぎ	(カ) 50m背泳ぎ
(ウ) 25m平泳ぎ	(キ) 50m平泳ぎ
(エ) 25mバタフライ	(ク) 50mバタフライ

- ③ 注意事項等

ア 出場種目

- (ア) 水泳競技は、**2種目**に出場することができます。  
ただし、25mを完泳できる者。 ※ 障害区分22以外の方は浮具の使用はできません。
- (イ) 障害区分23の方は、競技する際、**光**を通さないゴーグルを装着すること。  
※ゴーグルは、各自で用意すること。
- (ウ) 競技する上で介助が必要な方は、申込書内の介助申請欄に必ずご記入下さい。
- (エ) 介助申請者以外の方は、会場内に入場はできません。
- (オ) 介助申請者の方は、選手誘導をお願いします。  
※ 介助者の方は、水着またはジャージ等動きやすい服装でお願いします。

イ 会場内

- (ア) **大会中、選手は、必ず会場内の選手席で待機して下さい。**
- (イ) **会場内での写真・ビデオの撮影は禁止です。**
- (ウ) 外靴を入れる袋をご持参ください。

ウ その他

- (ア) **ロッカー代が50円かかります。**
- (イ) 水着は、FINAの公認のあるもの。
- (ウ) 競技に必要なプログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。

すいえい しょう くぶんひょう  
○水泳 障がい区分表

◎男女別、年齢区分別

○男女別・1部

●男女別・2部

			じゆう 自由 がた 形		せおよ 背泳 ぎ		ひらおよ 平泳 ぎ		バタフライ		
			2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m	
			く 区 ぶん 分 ばん 番 ごう 号	しょうがいくぶん 障 害 区 分							
し 肢 体 不 自 由	じょうし 上肢	1	しゆ ぶ せつだん 手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		2	かたぜんわんせつだん 片前腕切断または、 かたじょうし ぶ かんぜん 片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		3	かたじょうわんせつだん 片上腕切断または、 かたじょうし ぶ かんぜん 片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		4	りょうぜんわんせつだん 両前腕切断または、 りょうじょうし ぶ かんぜん 両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		5	りょうじょうわんせつだん 両上腕切断または、 りょうじょうし ぶ かんぜん 両上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
	か し 下肢	6	かた か たいせつだん 片下腿切断または、 かた か し ぶ かんぜん 片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		7	かた だ たいせつだん 片大腿切断または、 かた か し かんぜん 片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		8	りょう か たいせつだん 両下腿切断または、 りょう か し ぶ かんぜん 両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		9	りょう だ たいせつだん 両大腿切断または、 りょう か し かんぜん 両下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
	じょうか 上下肢	10	かたじょうし せつだん 片上肢切断および かた か し せつだん 片下肢切断 かたじょうし ぶ かんぜん 片上肢不完全および かた か し ぶ かんぜん 片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		11	た し せつだん 多肢切断または、 かたじょうし かんぜん 片上肢完全および かた か し かんぜん 片下肢完全 りょうじょうし ぶ かんぜん 両上肢不完全および りょう か し ぶ かんぜん 両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		たいかん 体幹	12	たいかん 体幹	◎	◎	●	○	●	○	●

◎男女別、年齢区分別

○男女別・1部

●男女別・2部

			自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ		
			2	5	2	5	2	5	2	5	
			m	m	m	m	m	m	m	m	
肢 体 不 自 由	2	脳原性麻痺 以外で 車いす常用	13	第7頸髄まで残存		◎	◎	◎	◎		
			14	第8頸髄まで残存		◎	◎	●	○	●	○
			15	下肢麻痺で座位バランス なし		◎	◎	●	○	●	○
			16	下肢麻痺で座位バランス あり		◎	◎	●	○	●	○
	3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、 脳血管疾患、 脳外傷等)	17	四肢麻痺(車いす常用) または、上肢に著しい 不随意運動を伴う走不能		◎	◎	◎	◎		
			18	両下肢麻痺または、 上肢に軽度の不随意運動 を伴う走不能		◎	◎	●	○	●	○
			19	片側障害で片上肢機能全廃		◎	◎	●	○	●	◎
			20	その他の片側障害で走不能		◎	◎	●	○	●	○
			21	その他の走不能		◎	◎	●	○	●	○
	4		22	浮具使用		◎	◎	◎	◎		
視覚障害 ※1			23	視力0から0.01まで ※2		◎	◎	●	○	●	○
			24	その他の視覚障害		◎	◎	●	○	●	○
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく 機能障害			25	聴覚障害		◎	◎	●	○	●	○

※1 視力は「矯正後の良い方の視力」で判定する。

※2 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。

(4) 陸上競技 6月7日(日)



- ① 日程
- |          |                        |
|----------|------------------------|
| 選手受付     | 8:00~8:40              |
| 整列開始     | 8:50~                  |
| 開会式      | 9:00~                  |
| 競技(午前の部) | 9:30~12:00 (表彰式は随時実施)  |
| ~昼休み~    |                        |
| 競技(午後の部) | 13:00~15:30 (表彰式は随時実施) |
| 競技終了     | 15:40                  |

- ※ 昼休みの間にオープン競技等を実施する予定です。(自由参加)
- ※ 選手受付開始の時間前には入場できません。
- ※ 選手受付の時間(8:00~8:40)に受付をしていないと棄権となります。

② 競技種目(2種目に出場できます)

ア 障がい区分により、出場できる競技種目は「O陸上障がい区分表」のとおりになります。

イ トラック競技: 50m、100m、200m、400m、800m、1500m  
スラローム

ウ 投てき競技: ソフトボール投、ジャベリックスロー、ピーンバック投、  
砲丸投

エ 跳躍競技: 立幅跳、走幅跳、走高跳

○ 走高跳のスタート時の高さ

区分	性別	高さ	性別	高さ
区分2	男子	140cm	女子	130cm
区分3	男子	140cm	女子	120cm
区分25	男子	115cm	女子	100cm
区分26	男子	130cm	女子	100cm

- ※ バーの上げ幅は一律2cmとする。男女別で、年齢区分なしとする。

③ 競技順番

○トラック競技

午前の部	午後の部
(ア) スラローム	(ア) 200m
(イ) 800m	(イ) 400m
(ウ) 100m	(ウ) 1500m
(エ) 50m	

○跳躍競技

午前の部	午後の部
(ア) 走り高跳び	(ア) 走り幅跳び
	(イ) 立ち幅跳び

○投擲競技

午前の部	午後の部
(ア) 砲丸投げ	(ア) ジャベリックスロー
(イ) ビーンバック投げ	(イ) ソフトボール投げ

※2種目に 出場する場合（午前に1種目、午後に1種目）

- (例) ①トラック競技2種目、②トラック競技と投てき競技、  
③トラック競技と跳躍競技、④投てき競技と跳躍競技

④ 注意事項等

ア 出場種目

(ア) 陸上競技は、2種目に出場することができます。

ただし、下記の競技は両方に申し込むことはできません。

○トラック競技 「50m」と「100m」

○跳躍競技 「立幅跳」と「走幅跳」

○投てき競技 「ソフトボール投げ」と「ジャベリックスロー」（区分8を除き）

(イ) 視覚障がい

障害区分24の方は、競技する際、光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着すること。（アイマスクまたはアイシェードは、各自で用意すること。）

また、伴走者が必要な方は、自分で確保すること。

(ウ) 車いす競技

- 50m 競走で使用する車いすは日常生活用とする。
- 100m 競走以上の種目に出場する場合は、ヘルメットを着用する。
- 800m 競走以上の種目に出場する場合は、競技用車いす（レーサー）を使用しなければならない。

イ シャトルバス

地下鉄円山公園駅（ケンタッキー付近環状通側）から円山競技場へ、

7時15分から8時45分までの間で、シャトルバスを運行します。

大会終了後は終了時間に合わせ、円山競技場から地下鉄円山公園駅まで運行します。

ウ その他

(ア) 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。

(大会1週間前を予定してます)

(イ) 競技する上で介助が必要な方は申込書内の介助申請欄に必ず記入して下さい。

りくじょう しょう く ぶんひょう  
○陸上 障がい区分表

だんじょべつ ねんれい く ぶんべつ  
◎男女別、年齢区分別

だんじょこんごう ねんれい く ぶん  
△男女混合・年齢区分なし

だんじょべつ ねんれい く ぶん  
▲男女別・年齢区分なし

			競走						跳躍			投てき			
区 分 番 号	障 害 区 分	※ 1	1	2	4	8	15	ス ラ ロ ー ム	走 高 跳	立 幅 跳	走 幅 跳	砲 丸 投	ソ フ ト ボ ー ル 投	ジ ャ ベ リ ッ ク ス ロ ー	ビ ー ン バ ッ グ 投
			50m	100m	200m	400m	800m	1500m							
1	上肢	1	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎
		2	◎	◎				◎	▲	◎	◎				
		3	◎	◎						▲	◎	◎			
	下肢	4	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎
		5	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎
		6	◎	◎							◎		◎	◎	◎
		7	◎								◎		◎	◎	◎
		8											◎	◎	◎
	体幹	9	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎

だんじょべつ ねんれい く ぶんべつ  
◎男女別、年齢区分別

だんじょこんごう ねんれい く ぶん  
△男女混合・年齢区分なし

だんじょべつ ねんれい く ぶん  
▲男女別・年齢区分なし

			競走							跳躍			投てき					
区 分 番 号	障害区分	※1	1	2	4	8	15	ス ラ ロ ー ム	走 高 跳	立 幅 跳	走 幅 跳	砲 丸 投	ソ フ ト ボ ー ル 投	ジ ャ ベ リ ッ ク ス ロ ー	ビ ー ン バ ッ グ 投			
			50m	100m	200m	400m	800m	1500m										
上 肢 体 不 自 由	2	脳原性 麻痺 以外で 車いす 常用 、使用	10	第6頸髄まで残存	◎	◎				◎						◎		
			11	第7頸髄まで残存		※3	※3		※3	◎							◎	
			12	第8頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎				◎	◎	◎		
			13	下肢麻痺で 座位バランスなし		◎	◎		◎						◎	◎	◎	
			14	下肢麻痺で 座位バランスあり		※3	※3		※3	◎					◎	◎	◎	
			15	その他の車いす		◎	◎		◎						◎	◎	◎	
	3	脳原性 麻痺 (脳性 麻痺、 脳血管 疾患、 脳外 傷 等)	16	四肢麻痺で 車いす使用	◎					◎							◎	
			17	けて移動	◎					◎							◎	
			18	片上下肢で 車いす使用	◎					◎					◎	◎		
			19	上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎				◎	◎	◎		
			20	その他の走不能										◎	◎	◎		
			21	上肢に軽度の不随意 運動を伴う走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎	
			22	その他の走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎	
	4		23	電動車いす使用						◎							◎	
	視覚障害 ※4		24	視力0から0.01まで ※5	◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎	◎		
		25	その他の視覚障害	◎	◎	◎		◎	◎	▲	◎	◎	◎	◎	◎			
聴覚・平衡機能 障害、音声・ 言語・そしゃく 機能障害		26	聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎	▲	◎	◎	◎	◎				
内部障害		28	ぼうこう又は直腸機 能障害	◎					◎		◎	◎		◎	◎			

※1 50m競走で使用する車いすは日常生活用とする。

※2 体幹とは頸部・胸部・腹部および腰部（脊柱）のみに変形がある者（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する）。

ただし、四肢の機能障害を伴う場合は体幹の機能障害があってもこの部分には該当しない。

※3 複数の障害区分にわたり1つの◎がついている場合は、一つの区分として競技をおこない、順位を決定する。

※4 視力は「矯正後の良い方の視力」で判定する。

※5 障害区分24は光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着する。

【注】競走競技は50mと100m、跳躍競技は立幅跳と走幅跳、投てき競技は区分8を除き、ソフトボール投げとジャベリックスローの両方に申し込むことはできない。

## (5) ボッチャ競技 9月20日(日)

※申込受付は令和8年8月7日(金)～28日(金)です。



①	日程		
選手受付		9:30～	9:50
整列開始		9:50～	
開会式		10:00～	
競技		10:30～12:00	午前の部(プール戦)
		13:00～15:00	午後の部(プール戦)
表彰式		(全競技終了後ただちに実施)	
閉会式			

※選手受付開始の時間前に会場に入ることはできません。

### ② 競技種目

座位、立位で、トーナメント戦またはリーグ戦で試合を行います。

※競技の組合せについては、事前に大会事務局で決定します。

### ③ 競技方法

※規則については、日本ボッチャ協会競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則を準用します。

ア 1ゲーム4エンドで試合を行います。

イ 1エンドの持ち時間は5分とする。

ウ コイントスにより、投球順序(使用するボールの色)を決定する。

エ 試合球は、主催者の用意したもの、あるいは選手が用意したものでもよい。

オ 投球補助具(ランプ)は、選手が用意したものを使用すること。

カ 車椅子、競技アシスタント、補助具などがスローイングボックスのラインに触れる、もしくはボックスの外に足や補助具が接地した状況で投球した場合はペナルティとなる。

キ ゲーム中、選手と競技アシスタント、その他関係者と不適切なコミュニケーションをとった場合は、ペナルティとなる。

ク 競技アシスタントの必要な競技者は、各自の責任において手配すること。

※申込時に必ず申請すること。

ケ 付添等の介助者の方は、競技会場内外における選手の誘導をお願いします。

※申込時に必ず申請すること。

コ ゲーム終了時、同点の場合はタイブレークを行う。

④ 競技者の招集

ア 競技者の受付は、招集場所にて行う。

イ 招集時間は、試合時間の5分前とする。

※試合の進行状況によっては、変わる場合もあるので注意すること。

ウ 招集時間に遅れた者は、棄権とする。

④ 注意事項等

ア 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。（大会1週間前を予定）

イ スポーツをするのに適した服装でお願いします。（競技アシスタントの方も、ジャージ等動きやすい服装でお願いします。）

ウ 貴重品等は、各自で管理をお願いします。

	区分番号	障害区分・解説	競技スタイル	
			立位	座位
肢 体 不 自 由	I	1 多肢切断・両下肢完全で立位 【解説】三肢以上を切断し、義足等を使用して立位で競技する者、もしくは下肢の3大関節(股・膝・足関節)全てに機能障害があり、長下肢装具を使用して立位で競技する者	◎	
	II	2 第6頸髄まで残存 【解説】肩関節周囲の筋力はほぼ正常な四肢麻痺者(肘関節の屈曲と手関節の背屈は正常)		◎
		3 第7頸髄まで残存 【解説】肩関節周囲と肘関節周囲の筋力がほぼ正常な四肢麻痺者(肩関節と肘関節、手関節の背屈と掌屈が正常だが、物がにぎれない)		◎
		4 第8頸髄まで残存 【解説】肩関節周囲と肘関節周囲と手関節周囲の筋力はほぼ正常で指の曲げ伸ばしも可能な四肢麻痺者(把持能力はあるが、指を強く開いたり閉じたりできない)		◎
		5 多肢切断 【解説】三肢以上を切断し、車いすや椅子に座った姿勢で競技する者		◎
		6 四肢麻痺で車いす常用 【解説】四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で両上肢駆動による車いす使用者		◎
	III	7 けて移動 【解説】両上肢の障害が重度のため両下肢または片下肢で車いすを駆動させる者		◎
		8 片上下肢で車いす常用または、使用 【解説】片側の upper limb と lower limb で車いすを操作する者		◎
		9 その他走不能 【解説】杖や下肢装具の使用の有無に関わらず、走ることが不可能な者	◎	
	IV	10 電動車いす常用 【解説】四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者		◎

- ※ 座位とは、車いす及び椅子に座った競技スタイルをいう
- ※ 座位で競技する選手(区分2～8および10)で、移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者にスポーツアシスタントを、ランプ使用者にはランプオペレーターをそれぞれ選手1名につき1名を認める。
- ※ 立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を準備し、座位にて待機してもよい
- ※ 脳原性麻痺で、四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で上肢による車いす使用者はすべて四肢麻痺(区分6)として区分判定する。

(6) フライングディスク競技 <sup>きょうぎ</sup> 11月8日(日) <sup>がつ か にち</sup>  
 ※申込受付は令和8年9月4日(金) <sup>もうしこみうけつけ れいわ ねん がつ か きん</sup> ~25日(金) <sup>にち きん</sup> です。



- ① 日程 <sup>にってい</sup>
- 選手受付 <sup>せんしゅうけつけ</sup> 9:00~ 9:40
  - 整列開始 <sup>せいれつかいし</sup> 9:50~10:00
  - 開会式 <sup>かいしき</sup> 10:00~
  - 競技(午前の部) <sup>きょうぎ げんぜんぶ</sup> 10:20~ (アキュラシー)
  - 競技(午後の部) <sup>きょうぎ ごごぶ</sup> 13:00~ (ディスタンス)
  - 閉会式 <sup>へいかいしき</sup> (全競技終了後 <sup>ぜんきょうぎしゅうりょうご</sup> ただちに実施 <sup>じっし</sup>)

※選手受付開始の時間前には入場できません。

- ② 競技種目 <sup>きょうぎしゅもく</sup>
- アキュラシー (標的に円盤を通す競技) <sup>ひょうてき えんばん とお きょうぎ</sup>
    - ・5m (ディスリートファイブ)
    - ・7m (ディスリートセブン)
    - ・アンリミテッド (距離申告制) <sup>きょりしんこくせい</sup>
  - ディスタンス (飛距離を競う競技) <sup>ひきょり きそうきょうぎ</sup>

- ② 注意事項等 <sup>ちゅういじこうとう</sup>
- ア フライングディスク競技は、2種目 (アキュラシー・ディスタンス) に出場 <sup>しゅつじょう</sup> することができます。
  - イ 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に大会事務局より郵送 <sup>ゆうそう</sup> します。  
 (大会1週間前を予定) <sup>たいかい しゅうかんまえ よてい</sup>

○フライングディスク 障がい区分表 <sup>しょうがいくぶんひょう</sup>      ◎区分なし <sup>くぶんなし</sup>      ●男女別 <sup>だんじょべつ</sup>

	アキュラシー		ディスタンス	
	ディスリート5	ディスリート7	ざい座位	りつい立位
肢体不自由 <sup>しだいふじゆう</sup>				
視覚障害 <sup>しかくしょうがい</sup>				
聴覚障害 <sup>ちやうかくしょうがい</sup>	◎	◎	●	●
知的障害 <sup>ちてきしょうがい</sup>				
内部障害(ぼうこう又は直腸障害) <sup>ないぶしょうがい まえ ちやうちやうしょうがい</sup>				

《記載例》 26回札幌市障がい者スポーツ大会（すすらんピック2026）

身体障がいの部 出場申込書

1. 出場希望者

ふりがな	さっぽろ すずこ	おとこ	男・女	＜年齢区分＞ ※○をつけてください	
氏名	札幌 スズ子			①. 39歳以下 (1部)	
生年月日	昭和・平成 23年 4月 15日 (14) 歳			2. 40歳以上 (2部)	
住所	〒 163-0000 札幌市西区二十四軒2条○丁目○-○				※郵便物が届く住所を記入してください。
電話・携帯	090-1111-1234	FAX	011-555-5555	Eメール アドレス	suzupo2025@gmail.com
障がい者手帳記載 事項を全てご記入 ください。	○○による○○障がい ○種 ○級				
肢 体	競技中に使用する 補装具等の有無	なし	あり	歩行杖等 ( )	車いす等 ( )
視 覚	視 力	裸	眼鏡	みぎ	ひだり
		矯正	後	みぎ	ひだり
聴 覚	通訳希望の有無	※いずれかに○をつけてください		手話通訳者	要約筆記者
				希望なし	
所 属 等	学校・施設・勤務先	ふりがな	さっぽろ○○がっこう		
	その他・在宅	めい しょう	札幌○○学校		
	※いずれかに○をつけてください				

2. 責任者または緊急連絡先（保護者・所属責任者等）

ふりがな	やまだ じろう	おとこ	男・女	せんしゅ	選手との 関係
氏名	山田 次郎				教 員
住所	〒 064-0000 札幌市中央区南6条西○丁目○-○				
	※郵便物が届く住所を記入してください。				
電話	011-123-4567	FAX	011-123-6789	携帯	080-0001-9874

3. 郵便物の送付先、競技についての問合せ先

ゆうびんぶつ	ほうじん	せきにん	本人宛	責任者宛	ゆうぎ	たいあわ	本人宛	責任者宛
郵便物送付先	競技に関する問合せ先				競技に関する問合せ先			
※いずれかに○をつけてください。						※いずれかに○をつけてください。		

第26回札幌市障がい者スポーツ大会（すすらんピック2026）に参加するにあたって

大会への参加にあたり、自己の身体状況を十分考慮し、競技する身体的条件が備わっていると自らが判断し申し込みました

ので、健康上の問題は自己の責任といたします。

大会の映像・写真・記事・記録など（氏名・年齢・性別・記録・肖像などの個人情報）が、新聞・テレビ・インターネット・印刷物などに報道・掲載・利用されることを承諾します。

選手氏名（出場希望者） 札幌 スズ子 令和8年 3月 15日

責任者氏名（保護者・所属責任者等） 山田 次郎 （選手が未成年の場合は必ず記入願います）

さい れい <b>《記載例》</b>	
しゅつじょう きょうぎ <b>4. 出場競技</b>	※《出場申込要領》を参照して下さい。 ※出場する競技名の左空欄に○をつけ、必要事項を記載して下さい。 ※申込受付期間は、令和8年3月9日(月)～27日(金)必着です。

①	りくじょう <b>陸上</b>	しょう くぶんばんごう 障がい区分番号	1種目 め	自己記録	
	しゅもく しゅつじょうかのう 2種目まで出場可能		2種目 め	自己記録	

②	アーチェリー	しょう くぶんばんごう 障がい区分番号	リカーブ	自己記録	点	
			50m30mラウンド ・ 30mダブルラウンド	※いずれかに○をつけてください		
			コンパウンド	自己記録	点	
			50m30mラウンド ・ 30mダブルラウンド	※いずれかに○をつけてください		

③	すい えい <b>水泳</b>	しょう くぶんばんごう 障がい区分番号	7	25m (自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ)	※1種目のみ ○をつけてください	
				1種目め 50m (自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ)	※1種目のみ ○をつけてください	
				自己記録 1'10"55	とびこ 飛び込み	する・しない ※○をつけてください
				2種目め 25m (自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ)	※1種目のみ ○をつけてください	
			2種目め 50m (自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ)	※1種目のみ ○をつけてください		
			自己記録 27"89	とびこ 飛び込み	する・しない ※○をつけてください	

④	たつきゅう <b>卓球</b>	しょう くぶんばんごう 障がい区分番号	いっばん たつきゅう 一般卓球	ごぜん 午前	しょう くぶんごと 障がい区分毎 (男女別)	
				ごご 午後	きょうぎ オープン競技	※いずれかに○をつけてください さんか 参加する ・ さんか 参加しない
				S T T	※視覚障がい者のみ (男女別)	

きょうぎちゅう かいじょ きぼう かつ きにゅう <b>競技中に介助を希望する方のみ記入</b>	
かいじょしゃ しめい <b>介助者氏名</b>	せんしゅ 選手との 関係
しんせいりゆう <b>申請理由</b>	